

【公募】九州大学大学院芸術工学研究院
コミュニケーションデザイン科学部門教員（助教1名）の募集について

このたび、九州大学大学院芸術工学研究院コミュニケーションデザイン科学部門では、下記のとおり教員を募集します。

- 1．求人件名：助教の公募（音響工学分野）
- 2．機関名：国立大学法人 九州大学（URL <http://www.kyushu-u.ac.jp/ja/>）
- 3．部署名：大学院芸術工学研究院コミュニケーションデザイン科学部門音響デザイン学講座
（URL <http://www.design.kyushu-u.ac.jp/>）
- 4．募集人員：助教1名
- 5．担当予定授業科目：
学部（音響設計コース及び音響設計学科（旧学科））
音響理論演習Ⅰ，音響理論演習Ⅱ，輪講，卒業研究Ⅰ，卒業研究Ⅱ，基幹物理学1A，基幹物理学1A演習，
他（分担含む）

大学院（芸術工学専攻コミュニケーションデザイン科学コース）
視聴覚情報融合PBL，視聴覚情報融合特論・演習，他（分担含む）
- 6．勤務地：九州大学大橋キャンパス
〒815-8540 福岡市南区塩原4丁目9番1号
（ただし，科目によっては伊都キャンパス等他キャンパスで行う場合があります。）
- 7．雇用期間：特に定めない
- 8．着任時期：2021年3月1日以降，できるだけ早期に
- 9．応募資格（その職に求められる具体的な条件）：
芸術工学への深い関心と理解があり，次の条件を満たす教育・研究のできる方。
 - 1) 博士の学位を有するか，着任後数年のうちに取得することが見込まれること。
 - 2) 音に関わる物理的，工学的な分野で優れた研究業績を有すること。
 - 3) 基幹教育における物理学の教育ができる能力を有すること。
- 10．待遇：年俸制（令和2年4月1日導入の新たな年俸制）
経験等に基づき本学の関係規程により決定します。

1 1 . 提出書類：次の 1 1 種類の書類を作成し提出してください。

1) ~ 7)の様式は下記 URL よりダウンロードのこと。

<https://storage.design.kyushu-u.ac.jp/public/r3qQwA4J2UtAL4ABiXNo8QhaESk0dmLIpxsUKdcvrxsw>

- 1) 履歴書
- 2) 教育研究業績書
- 3) 研究指導関連業績調書
- 4) 教育にかかる活動状況
- 5) 学会および社会における活動等（所属学協会及び役職・委員歴，主要な会議での委員歴など）
- 6) 科学研究費・共同研究・受託研究等競争的研究資金の獲得状況（代表分）
- 7) 社会貢献・国際貢献についての業績リスト
- 8) 主要論文の別刷り（5 編以内，各 1 部，コピー可）
- 9) 応募者について意見を伺える方 2 名以上の氏名，所属および連絡先（様式なし）
- 10) これまでの研究概要（様式なし：A4 用紙に 2,000 字程度）
- 11) 芸術工学の教育研究活動に対する抱負（様式なし：A4 用紙に 2,000 字程度）

これらの応募書類以外に資料等があれば，同梱にて送付してください。

作品は写真等に加工してください。

原則として，応募書類は返却しません。

応募書類・資料等に含まれる個人情報，本教員選考以外の目的で使用することはありません。

1 2 . 書類宛先・問い合わせ先：

〒815-8540 福岡市南区塩原 4-9-1 九州大学大学院芸術工学研究院

コミュニケーションデザイン科学部門 尾本 章 宛

E-mail: omoto@design.kyushu-u.ac.jp

電話：092-553-4560

「教員応募書類在中」と朱書きし，簡易書留で郵送するか，

件名を「教員応募書類添付」としてメールにてご送付ください。

1 3 . 募集期間：2020年9月14日から2020年11月27日まで（午後5時時必着）

1 4 . 選考方法等：書類選考

応募書類により選考します。

なお，選考の過程で面接を実施することがありますが，その際の交通費等は応募者負担です。

備 考

九州大学では男女共同参画社会基本法の精神に則り選考を行っています。

男女共同参画推進室の URL <http://danjyo.kyushu-u.ac.jp/active/index.php> をご参照ください。

教育研究の能力・業績が同等と見なされる場合は、女性、もしくは、外国人を優先します。

英語を用いて授業ができる方を求めます。

本学では、新規採用教員は原則として採用後 5 年間は英語による授業を行うこととなります。

九州大学では「障害者基本法（昭和 4 5 年法律第 8 4 号）」、「障害者の雇用の促進等に関する法律（昭和 3 5 年法律第 1 2 3 号）」及び「障害を理由とする差別の解消の推進に関する法律（平成 2 5 年法律第 6 5 号）」の趣旨に則り、教員（職員）の選考を行います。

九州大学では、平成 2 9 年 7 月より配偶者帯同雇用制度を導入しています。